

日本養護教諭養成大学協議会

2020年度総会

日時：2020年8月26日～9月4日まで オンライン配信

【2020年度総会につきまして】

COVID-19による国の緊急事態宣言を受けて「人の移動を避ける、三密を避ける」という感染予防上の観点から、今年度の総会は、会場に集まって行う形式では開催しないこととしました。

ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

総会

8月26日：本会HPで総会資料と活動報告書を配信

8月26日～9月4日：意見聴取

9月7日～9月13日：メールにて回答

9月14日～9月20日 議決

9月末日 HPにて報告

*意見聴取及び議決は、代表評議員様宛のメールに記載したURLにアクセスし、回答・送信してください。

2020年度総会

1. 議題（審議並びに報告）

- （1）2019年度事業報告（総会資料1）
- （2）2019年度決算報告（総会資料2）
- （3）2019年度監査報告（総会資料3）
- （4）2020年度事業（中間）報告（総会資料4）
- （5）2020年度修正予算案（総会資料5）
- （6）2021年度事業計画（総会資料6）
- （7）2021年度予算（案）（総会資料7）

2. 役員選挙の報告（別添資料参照）

- 資料
1. 2020年度基本調査
 2. 日本養護教諭養成大学協議会会則
 3. 日本養護教諭養成大学協議会役員会規程
 4. 日本養護教諭養成大学協議会理事選挙に関する規程
 5. 2020年度日本養護教諭養成大学協議会加盟大学・評議員名簿

2019年度事業報告（2019年4月～2020年3月）

1. 総会の開催

日時：2019年9月10日（火） 場所：きゅりあん（東京品川区立総合区民センター）

2. 養成教育フォーラムの開催

日時：2019年9月10日（火） 場所：きゅりあん（東京品川区立総合区民センター）

3. 養成教育セミナーの開催

日時：2019年9月9日（月） 場所：きゅりあん（東京品川区立総合区民センター）

4. 常設委員会の活動

教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会
ファカルティ・ディベロップメント（FD）検討委員会
広報・渉外委員会

5. ワークショップの開催

日時：2019年12月15日（日） 場所：国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス
テーマ：「養護教諭養成モデル・コア・カリキュラム」の構築に向けて

6. 日本養護教諭養成大学協議会事業活動報告書（2018年度）の発行 （2019年9月）

7. 機関紙（Newsletter）39～41号の発行 （2019年7月、2019年11月、2020年3月）

8. 役員会の開催

- 第1回役員会議：2019年6月9日（日）（国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス）
- 第2回役員会議：2019年7月14日（月）（高知工科大学東京サテライトキャンパス）
- 第3回役員会議：2019年9月9日（月）（きゅりあん 東京品川区立総合区民センター）
- 第4回役員会議：2019年9月10日（火）（きゅりあん 東京品川区立総合区民センター）
- 第5回役員会議：2019年12月15日（日）（国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス）
- 第6回役員会議：2020年3月1日（日）（国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス）
- 第7回役員会議：2020年3月15日（日）（国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス）

9. 基本調査実施・報告

10. 養護教諭関係団体連絡会の活動

11. 会員情報交換会

12. 入退会について

入会4大学、退会1大学

2019年度決算報告

(2019年4月～2020年3月)

1. 収入の部	A	B	A-B	
費目	2019年度修正予算	2019年度決算	増減	備考
前年度繰越	2,387,408	2,387,408	0	
年会費	3,990,000	4,080,000	△ 90,000	会員校136校
利息	10	32	△ 22	
事業関連収入	0	10,000	△ 10,000	
その他	0	0	0	
合計	6,377,418	6,477,440	△ 100,022	

2. 支出の部

費目	2019年度修正予算	2019年度決算	増減	備考	2018年度実績
総会費	500,000	277,727	222,273	会場使用料、アルバイト、事務用品等	297,459
セミナー費	300,000	112,431	187,569	会場費など	149,610
役員会費	1,200,000	906,436	293,564	交通費5回、連絡会参加用の交通費	800,240
委員会活動費	800,000	896,199	△ 96,199	3委員会として	545,382
選挙管理費	20,000	20,000	0	2020年度選挙のための準備金	0
機関紙発行費	200,000	161,312	38,688	3回発行の印刷費	151,296
印刷費	900,000	384,308	515,692	事業活動報告書、総会資料、フォーラム資料、セミナー資料等	509,622
通信費	60,000	42,450	17,550	ニュースレター送料等	48,524
渉外・広報費	500,000	220,152	279,848	HPドメイン更新料、HP管理委託費、連絡会会費	165,952
事務局経費	200,000	120,666	79,334	事務用品、事務用品運搬代など	56,323
予備費	1,697,418	0	1,697,418		0
合計	6,377,418	3,141,681	3,235,737		2,724,408

2019年収支決算		
収入	支出	差し引き
6,477,440	3,141,681	3,335,759

2019 年度監査報告

会計監査報告書

日本養護教諭養成大学協議会 2019 年度（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）の
会計処理について、帳簿と領収書をもとに厳正なる監査をしました。

その結果、予算執行、会計処理ともに適正であることを認めます。

日本養護教諭養成協議会監事

2020 年 7 月 19 日

氏名 砂村 京子 

2020 年 7 月 20 日

氏名 西牧 真里 

2020年度事業(中間) 報告 (2020年4月～2020年9月)

1. 日本養護教諭養成大学オンラインミーティングの開催

日時：2020年6月14日（日）

2. 総会の開催

日時：2020年8月26日～9月4日まで オンライン配信

8月26日総会資料配信

8月26日～9月4日まで 意見聴取

9月7日から9月13日 メールにて回答

9月14日から9月20日 議決

9月末 HPにて報告

3. オンラインによる教職実践演習の展開ー連携を中心とした実践ー

セミナーで予定していた演習内容を、オンライン演習として作成し直し、掲載（9月末）

4. 常設委員会の活動

1) 教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会 報告

教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会では、これまでの教育課程（カリキュラム）検討委員会の成果と前期の調査結果を基盤に、各大学の養成教育へ生かすことのできる本協議会独自の「養護教諭養成モデル・コア・カリキュラム」を作成した。

2019年度の養成教育セミナーでは、日本養護教諭養成大学協議会作成「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020」について説明を行った。そしてコアカリキュラム案のⅠ群「養護および養護教諭に関する基礎的理解」、Ⅱ群「子どもと子どもを取り巻く環境の理解」、Ⅲ群「養護実践の基礎的内容と方法の理解」、Ⅳ群「養護実践の計画と展開方法の理解」の到達目標の内容について、会員校に実施した「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020（案1）」に関する調査の結果をもとに検討するグループワークを実施した。

養成教育セミナーで皆様にいただいたご意見を集約し、さらに検討委員会で検討し、「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020（案2）」を作成し、その案を、再度、会員の皆様にご提案して、12月15日（日）にワークショップを開催した。

その後、検討委員会を開催し、ワークショップのご意見をもとに検討委員会が原案を作成し、役員会で「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020」を最終決定した。

今後、「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020」の周知と啓発を目的に、学会誌等へ論文として投稿する予定である。

教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員13名 五十音順敬称略
委員長：大川尚子（京都女子大学） 副委員長：下村淳子（愛知学院大学）
委員：青柳直子（茨城大学）、池添志乃（高知県立大学）、上原美子（埼玉県立大学）、
大野泰子（鈴鹿大学）、奥田紀久子（徳島大学）、亀崎路子（杏林大学）、
上村弘子（岡山大学）、後藤多知子（愛知みずほ大学）、竹中香名子（国際医療福祉大学）、
高田恵美子（畿央大学）、平井美幸（大阪教育大学）

2) ファカルティ・ディベロップメント(FD)検討委員会報告

FD検討委員会では、教員として求められる4つの事項を授業内容で統合・形成する方法として、養護教諭養成における教職実践演習の具体的な内容を、必要に応じて取捨選択して取り組める演習計画と評価方法を提案したいと考え、「実践力を高める演習の進め方ー教職実践演習で展開するー」をテーマに活動している。2019年度は2018年度に実施した会員校調査結果をふまえて「取り組みたい内容」としてニーズの高かった「連携」と「シミュレーション」に関する内容を展開方法として選定し、事例の作成、評価方法の検討を委員会活動の中心とした。このうち、演習計画の説明には、教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会が取り組んでいる「養護教諭養成課程コアカリキュラム」の全体目標、一般目標、到達目標に関連することを示し、本協議会の活動の一貫性を意識して進めている。

FD検討委員会委員8名 五十音順敬称略

委員長：松枝睦美（岡山大学）、副委員長：鎌塚優子（静岡大学）
委員：籠谷恵（東海大学）、加納亜紀（就実大学）、佐藤伸子（熊本大学）、
丹佳子（山口県立大学）、津島愛子（岡山大学）、山内愛（岡山大学）

3) 広報・渉外委員会

広報・渉外委員会は、2019年度総会において会則第11条に委員会の一つとして位置付けられた。主な活動としてニューズレターの発行、ホームページでの情報配信を行うこととしている。

2020年度はニューズレターを7月、11月、3月の3回発行する予定であり、7月30日に第42号を発行した。内容は6月14日のオンラインミーティングの報告を中心に、新規加盟大学の紹介、各種委員会報告などを掲載した。

ホームページは、本会の活動報告や会員校の参考になり得る最新情報を迅速に掲載するよう努めている。「養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020」をアップしたほか、オンラインミーティングの案内および報告、2020年総会等の告知、新型コロナウイルス感染症に関連する文部科学省からの通知やQ&A等を掲載した。

広報・渉外委員会委員2名 五十音順敬称略

亀崎路子（杏林大学）、鈴木裕子（国土館大学）

5. 日本養護教諭養成大学協議会事業活動報告書（2019年度）発行

（2020年9月）

6. 機関紙（Newsletter）42号の発行

（2020年7月）

7. 役員会の開催

第1回役員会議：2020年3月15日（日）（国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス）

第2回役員会議：2020年4月26日（日）（Web会議）

第3回役員会議：2020年5月23日（土）（Web会議）

第4回役員会議：2020年7月6日（土）（Web会議）

8. 役員選挙に関する活動と日程

2020年度は、現理事の任期終了に伴い理事選挙を行った。

まず理事会では、日本養護教諭養成大学協議会理事選出に関する規程（選挙管理委員会）第1条に基づき、選挙管理委員を次の方に委嘱した。

委員長：高橋佐和子（神奈川県立保健福祉大学）

委員：内山 有子（東洋大学）

関 由紀子（埼玉大学）（敬称略）

また、理事選出にかかわる選挙は以下の日程で行った。

7月 4日 選挙に関する書類の発送

7月24日 投票締め切り

8月 1日 開票ならびに該当評議員への連絡 等

8月26日～9月4日 総会での報告

選挙結果は別添資料参照

9. 基本調査実施・報告

例年のとおり、基本調査を実施した。結果は資料1のとおりである。

10. 入退会について

入会1大学、退会0（2020年7月現在）

2020年度修正予算（案）

1. 収入の部

	A	B	B-A	
費目	2020年度予算	2020年度修正予算	増減	備考
前年度繰越	1,697,418	3,335,759	1,638,341	
年会費	4,050,000	4,110,000	60,000	会員校137校として
利息	10	10	0	
事業関連収入	0	0	0	
その他	10,000	0	△ 10,000	
合計	5,757,428	7,445,769	1,688,341	

2. 支出の部

	A	B	B-A	
費目	2020年度予算	2020年度修正予算	増減	2019年度実績
総会費	500,000	100,000	△ 400,000	277,727
セミナー費	300,000	100,000	△ 200,000	112,431
役員会費	1,200,000	600,000	△ 600,000	906,436
委員会活動費	800,000	800,000	0	896,199
選挙管理費	50,000	100,000	50,000	20,000
機関紙発行費	200,000	200,000	0	161,312
印刷費	900,000	900,000	0	384,308
通信費	60,000	160,000	100,000	42,450
渉外・広報費	500,000	500,000	0	220,152
事務局経費	200,000	450,000	250,000	120,666
予備費	1,047,428	3,535,769	2,488,341	0
合計	5,757,428	7,445,769	1,688,341	3,141,681

2020年度修正予算案収支		
収入	支出	差し引き
7,445,769	7,445,769	0

2021年度事業計画（案）（2021年4月～2022年3月）

1. 総会の開催

日時：2021年9月中旬 場所：きゅりあん（東京都品川区立総合区民センター）予定

パラリンピックの日程を避け、9月8日から9月17日うち休日を除いた2日間を予定し、決定次第HPで会員に連絡する。

2. 養成教育フォーラムの開催

日時：2021年9月中旬 場所：きゅりあん（東京都品川区立総合区民センター）予定

3. 養成教育セミナーの開催

日時：2021年9月中旬 場所：きゅりあん（東京都品川区立総合区民センター）予定

4. 常設委員会の活動

教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会

ファカルティ・ディベロップメント（FD）検討委員会

広報・渉外委員会

5. 日本養護教諭養成大学協議会事業活動報告書（2020年度）発行

（2021年9月）

6. 機関紙（Newsletter）発行3回 45～47号の発行

（2021年6月、2021年12月、2022年3月予定）

7. 役員会の開催

年間6回程度の開催

8. 基本調査実施・報告

9. 養護教諭関係団体への活動

10. 会員情報交換会

11. 会員校拡大に向けた活動

12. その他、本会の目的に合致する活動

2021年度予算(案)

(2021年4月～2022年3月)

1. 収入の部	A	B	A-B	備考
費目	2021年度予算	2020年度修正予算	増減	備考
前年度繰越	3,535,769	3,335,759	200,010	
年会費	4,110,000	4,110,000	0	会員校137校として
利息	10	10	0	
事業関連収入	0	0	0	
その他	0	0	0	
合計	7,645,779	7,445,769	200,010	

2. 支出の部	A	B	A-B	備考	2019年実績
費目	2021年度予算	2020年度修正予算	増減	備考	2019年実績
総会費	500,000	100,000	400,000	会場借用料、アルバイト、事務用品、昼食代	277,727
セミナー費	300,000	100,000	200,000	会場費など	112,431
役員会費	1,200,000	600,000	600,000	交通費等4回、連絡会交通費	906,436
委員会活動費	800,000	800,000	0	3委員会として	896,199
選挙管理費	0	100,000	△ 100,000	2021年選挙なし	20,000
機関紙発行費	200,000	200,000	0	ニュースレター3回の印刷費	161,312
印刷費	900,000	900,000	0	事業活動報告書、総会資料、フォーラム資料、セミナー資料	384,308
通信費	80,000	160,000	△ 80,000	ニューズレター送料など	42,450
渉外・広報費	500,000	500,000	0	HPドメイン更新料、HP管理委託料、連絡会会費	220,152
事務局経費	450,000	450,000	0	事務用品、事務アルバイト代など	120,666
予備費	2,715,779	3,535,769	△ 819,990		0
合計	7,645,779	7,445,769	200,010		3,141,681

2021年度予算案収支			2020年度修正予算案		
収入	支出	差し引き	収入	支出	差し引き
7,645,779	7,645,779	0	7,445,769	7,445,769	0

2020年度基本調査

2020年度基本調査は、7月下旬現在、加盟大学総数137大学中131大学から回答を得た（回答率95.6%）。基本調査の内容は、課程認定を受けている大学院・学部・短期大学・特別別科・専攻科等の機関名，入学定員・入学者数・養護教諭免許状取得者数ならびに編入制度の有無，研修に関する項目とした。

1) 4年制大学：123大学から回答があった（複数の学部・学科あり）。

	入学定員	2020年度入学者数	2019年度免許取得者数
合計	10113 (9790)	10562 (10700)	2109 (2352)
平均	86.4 (84.3)	90.3 (84.3)	17.3 (20.0)
最大値	330 (310)	317 (310)	86 (98)
最小値	0 (0)	0 (0)	0 (0)

() 内は2019年度基本調査

2) 短期大学：7短期大学から回答があった。

	入学定員	2020年度入学者数	2019年度免許取得者数
合計	345 (297)	307 (314)	171 (190)
平均	49.3 (42.4)	43.9 (44.9)	24.4 (27.1)
最大値	70 (70)	60 (67)	55 (58)
最小値	15 (12)	27 (19)	8 (12)

() 内は2019年度基本調査

3) 大学院：41大学の大学院より回答があった。入学定員は、他の専修と合わせて決められている大学院が多いが、2020年度の入学者数は合計144名（最大25名，最小0名）であった。2019年度の免許状取得者数は合計39名（最大4名，最小0名）であった。

4) 専攻科：1種免許状を取得できる専攻科の6大学から回答があった。

	入学定員	2020年度入学者数	2019年度免許取得者数
合計	88 (75)	61 (43)	43 (27)
平均	12.6 (12.5)	8.7 (7.2)	6.1 (4.5)
最大値	20 (20)	33 (19)	22 (15)
最小値	5 (5)	0 (0)	0 (0)

() 内は2019年度基本調査

5) 特別別科：4大学の特別別科から回答があった。

	入学定員	2020年度入学者数	2019年度免許取得者数
合計	160 (200)	155 (175)	148 (167)
平均	40.0 (40.0)	38.8 (35.0)	37 (33.4)
最大値	40 (40)	41 (44)	40 (41)
最小値	40 (40)	35 (20)	31 (21)

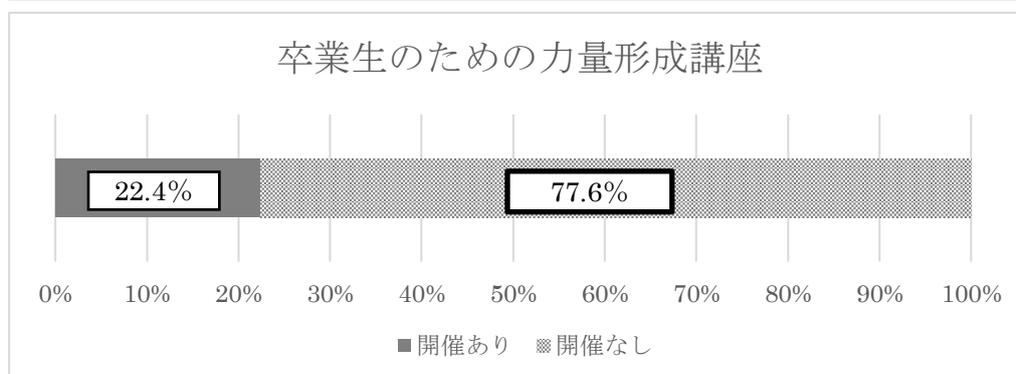
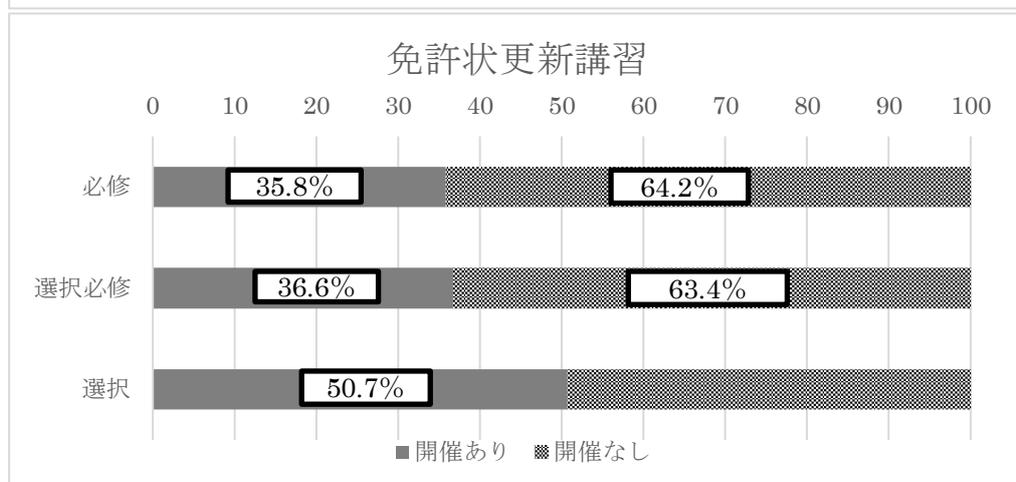
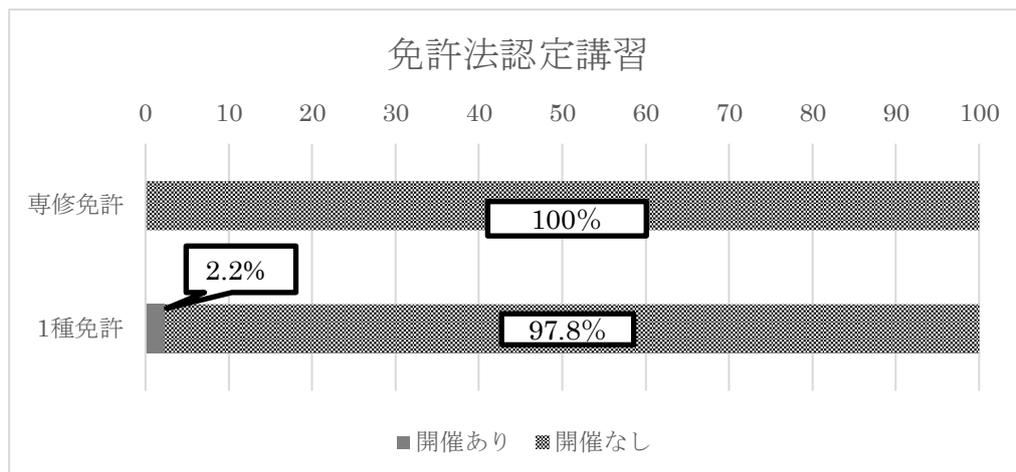
() 内は2019年度基本調査

6) 編入制度の有無

編入制度あり24大学

	入学定員	2020年度入学者数
合計	130	67
平均	6.5	1.7
最大値	30	10
最小値	0	0

7) 講座・研修等の開設状況



日本養護教諭養成大学協議会会則

(名称)

第1条 本会は、日本養護教諭養成大学協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本協議会は、養護教諭養成に関わる大学、短期大学（部）および大学院以下、「養護教諭養成大学」と称す。）相互の提携と協力によって学術と教育の発展に寄与し、養護教諭養成の進展に関わる高等教育機関の使命達成に貢献することを目的とする。

(事業)

第3条 目的を達成するために次の事業を行う。

- 一 養護教諭養成における教育課程（カリキュラム）の研究に関する事業
- 二 養護教諭養成の制度及び法制度の検討と研究に関する事業
- 三 養護教諭養成にかかわる教員の資質向上を図る事業
- 四 養護教諭養成に関する全国的規模の情報交換，連絡協議を図る事業
- 五 養護教諭養成教育に関する社会的活動・提言に関する事業
- 六 その他，本協議会の目的を達成するための事業

(会の構成)

第4条 会員大学は、養護教諭養成に関わる「養護教諭養成大学」とする。

- 2 会員は、会員大学の養護教諭養成に関わる専任教員とする。
- 3 会員大学は、会員のうち2名以内を評議員として届ける。
- 4 会員大学は、毎年度5月末日までに、必要事項を所定の様式により会長に届け出る。
- 5 役員会は、入会を申し出た大学について審査の上承認する。
- 6 退会を希望する大学は、会長に届ける。

(会費)

第5条 会費は毎年度7月末日までに納入しなければならない。

- 2 会費は、会員大学1校につき年額3万円とする。
- 3 7月末日までに未納の場合は、総会の議決権を失う。
- 4 2年間会費を滞納した大学は、会員大学としての資格を失う。

(役員)

第6条 本協議会に、次の役員を置く。

- 一 会長 1名
- 二 副会長 2名
- 三 理事 7名
- 四 監事 2名

第7条 会長は、本協議会を代表し会務を処理する。

2 会長は、会議を招集しその議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会務を担当する。また、会長に事故のあるときはその職務を代行する。

4 理事は、本協議会の事業を分担し、円滑な運営を図る。

5 監事は、本協議会の会計を監査する。

(役員を選出)

第8条 役員は、評議員から選出し、定期総会において承認する。

2 役員の任期は3年とし、再任を妨げない。

3 役員の選出方法は別に定める。

(総会及び役員会)

第9条 総会は、毎年1回定期に開催する。

2 臨時総会は、会長が必要と認めたときに開催する。

3 総会は、会員大学の過半数の出席および委任状により成立する。

4 総会における議決権は、各会員大学1票とする。評議員の1名が議決権及び選挙権を有し、これらを行使する。

5 評議員の委嘱を受けた会員は、議決権を代行できる

6 総会における議決は、出席した会員大学の過半数の同意による。

第10条 役員会は、会長が必要と認めたときに開催する。

2 役員会は、会長、副会長、理事、事務局で構成し、会長が必要と認めたときは監事が加わる。

(委員会)

第11条 目的を達成するために下記の委員会を置く。

一 教育課程（カリキュラム）検討委員会

二 養成制度（法制度）検討委員会

三 ファカルティ・ディベロップメント（FD）検討委員会

四 広報・渉外委員会

五 その他

(運営費)

第12条 本協議会の運営費には、会員大学の会費、その他の収入をもって充てる。

2 会計年度は、4月1日から翌年3月31日とする。

(事務局)

第13条 本協議会の事務局は、会長が定めるところに置く。

2 会務の処理にあたっては、会長が所属する大学または、理事の中から担当者を置くことができる。

(会則の改正)

第 14 条 この会則の改正は総会において、出席大学の 3 分の 2 以上の同意を必要とする。

附則 この会則は、2005 年 11 月 26 日から施行する。

附則 2007 年 9 月 17 日に一部改正した。2008 年 4 月 1 日から施行する。

附則 2009 年 9 月 4 日に一部改正した。第 4 条、第 5 条、第 9 条の一部改正については、2010 年 4 月 1 日から施行する。第 6 条、第 8 条の一部改正については 2012 年 4 月 1 日から施行する。

附則 2013 年 9 月 6 日に一部改正し、同日より施行する。

附則 2016 年 9 月 2 日に一部改正し、2017 年 4 月 1 日から施行する。

附則 2019 年 9 月 10 日に一部改正し、同日より施行する。

日本養護教諭養成大学協議会役員会規程

(会の構成)

- 第1条 役員会は、評議員の中より選出された10名の理事により構成する。会長及び副会長は、理事の互選により決める。
- 2 監事は、会長が会員の中から2名を推薦し、総会の議を経て委嘱する。

(役割)

- 第2条 役員会は、本協議会の事業、研究・研修、会務の重要事項を審議し、総会に議事を提案する。また、総会の議決に従い、会務を執行する。

(会の招集)

- 第3条 役員会の招集は、会長が行なう。必要に応じてメール会議等に代えることができる。

(担当理事の責務)

- 第4条 理事は、本協議会の事業を推進し、役員会、総会に報告する。
- 2 各委員会には、担当理事を置く。

(役員解任及び補充)

- 第5条 役員が次の各号の一に該当するときは、役員会の承認により解任することができる。
- 一 会員資格を失ったとき
 - 二 心身の故障または個人の事情等により職務の執行が困難と認められるとき
 - 三 その他、役員たるにふさわしくない行為があると認められるとき
- 2 解任された理事の補充は補欠者名簿に基づいて行い、任期は前任者の残任期間とする。
- 3 解任された監事の補充は会長が会員の中から推薦し委嘱する。

(改正)

- 第6条 この規程の改正は、総会において、出席会員大学の3分の2以上の同意を必要とする。

附則 この規程は、2006年9月8日から施行する。

附則 この規程は、2009年9月4日に一部改正し、2012年4月1日から施行する。

附則 この規程は、2013年9月6日に一部改正し、同日より施行する。

日本養護教諭養成大学協議会理事選出に関する規程

(選挙管理委員会)

- 第 1 条 役員会は、会員の中から 3 名の選挙管理委員を委嘱する。
- 2 選挙管理委員は、選挙管理委員会（以下、「委員会」と称す。）を組織する。
 - 3 委員会に委員長を置く。委員長は選挙管理委員の互選によって定める。

(選挙権)

- 第 2 条 理事の選挙権は、選挙実施年度の前年度の会費を納入した会員大学に認める。

(選挙権及び被選挙権を有する評議員の届け出)

- 第 3 条 各会員大学は、毎年度 5 月末日までに、選挙権及び被選挙権を有する評議員 1 名を選出し、会長に届け出る。

(理事の選出)

- 第 4 条 委員長は、事務局に会員大学を代表する評議委員 1 名を明記した名簿を要請する。
- 2 委員会は、前項の名簿に基づき「被選挙者名簿」を作成し会員大学に配布する。

- 第 5 条 選挙期日は、役員会で決定し、会長が評議員に告示しなければならない。

- 第 6 条 選挙は無記名投票により行い、告示した日までの消印で委員会に到着したものについて、委員会が開票を行う。

- 第 7 条 投票は会員大学の選挙権をもつ評議員 1 名が、役員候補者 10 名を連記する。

- 第 8 条 次の投票は無効とする。
1. 正規の投票用紙及び封筒を用いないもの。
 2. 外封筒に記名のないもの。
 3. 被選挙者名簿に登録されていないものを記入したもの。
 4. その他、理事選出に関する規程に反するもの。

- 第 9 条 委員会は有効投票を多数得たものから 10 名を当選とする。
- 2 同数の有効投票を得たものについては、委員長が抽選により当選を決定する。
 - 3 委員会は役員解任があるときの補欠者名簿（得票順に若干名）を作成し、新役員会に申し送る。

- 第 10 条 当選が決定したときは、委員会は当選者に当選を通知し、その承諾を得る。
- 2 当選者が辞退したときは、次点のものから順に繰り上げて当選とし承諾を得る。

第 11 条 役員の名簿を委員会が作成し，総会の承認を得る。

附則 この規程は，2006 年 9 月 8 日から施行する。

附則 この規程は，2008 年 9 月 5 日に一部改正し，同日から施行する。

附則 この規程は，2009 年 9 月 4 日に一部改正し，同日から施行する。

附則 この規程は，2010 年 9 月 3 日に一部改正し，同日から施行する。

附則 この規程は，2013 年 9 月 6 日に一部改正し，同日より施行する。

2020年度 日本養護教諭養成協議会 加盟大学・評議員名簿

2020年7月末日現在

加盟大学数137大学（大学130・短大7）

都道府県	大学番号	大学名	学部・学科・コース等	代表評議員名	評議員名	
北海道	1	北海道教育大学札幌校	教育学部	山崎 隆恵	山田 玲子	
	2	北翔大学	教育文化学部・教育学科	今野 洋子	佐藤 朱美	
青森県	3	弘前大学	教育学部教育保健講座	葛西 敦子	新谷 ますみ	
	4	八戸学院大学	健康医療学部人間健康学科	浜中 のり子		
秋田県	137	日本赤十字秋田看護大学	看護学部	小笹 典子	手塚 裕	
岩手県	5	岩手県立大学	看護学部	大久保 牧子	橋本 真由美	
山形県	6	山形大学	地域教育文化学部 養護教諭特別別科	畔柳 まゆみ	新井 猛浩	
宮城県	7	公立大学法人 宮城大学	看護学群	相楽 直子	真覚 健・山岸 利次	
	8	仙台大学	体育学部健康福祉学科	江口 千恵	高崎 義輝	
	9	東北福祉大学	総合福祉学部 福祉心理学科	内藤 裕子	鎌田 克信	
	10	宮城学院女子大学	教育学部教育学科	戸野塚 厚子	門間 典子	
茨城県	11	茨城大学	教育学部	竹下 智美	廣原 紀恵	
	13	茨城キリスト教大学	看護学部看護学科	松永 恵	松澤 明美	
	134	常磐大学	看護学部看護学科	村井 江	猿田 和美	
	136	筑波大学	医学群 看護学類	出口 奈緒子	水野 智美	
群馬県	14	高崎健康福祉大学	保健医療学部 看護学科	青柳 千春	小原 成美	
	15	東京福祉大学 大学院	教育学部・教育学科	面川 幸子	八重樫 節子	
	16	群馬医療福祉大学	看護学部	丸井 淑美	山下 博子	
	17	桐生大学	医療保健学部看護学科	間戸 美恵	大澤 靖彦	
栃木県	124	足利大学	看護学部	豊島 幸子	森 慶輔	
埼玉県	18	埼玉大学	教育学部学校保健学講座	関 由紀子	齋藤 千景	
	19	埼玉県立大学	保健医療福祉学部 看護学科・健康開発学科	上原 美子	佐藤 玲子	
	20	十文字学園女子大学	教育人文学部 心理学科	鈴木 雅子	布施 晴美	
	21	女子栄養大学	栄養学部保健栄養学科	遠藤 伸子	大沼 久美子	
	22	東洋大学	ライフデザイン学部健康スポーツ学科	内山 有子		
千葉県	23	千葉大学	教育学部 学校教員養成課程 養護教諭コース	三森 聖子	工藤 宣子	
	24	聖徳大学	心理・福祉学部 社会福祉学科	小林 芳枝	湯原 裕子	
	25	城西国際大学	看護学部看護学科	岩田 浩子	太田 幸雄	
	26	千葉科学大学	看護学部看護学科	安藤 智子	大塚 朱美	
	27	了徳寺大学	健康科学部看護学科	佐久間 浩美	池谷 壽夫	
	132	順天堂大学	スポーツ健康科学部	中西 唯公		
	138	淑徳大学	総合福祉学部	鈴木 薫	齊藤 理砂子	
東京都	28	東京学芸大学	芸術・スポーツ科学系養護教育講座	竹鼻 ゆかり	荒川 雅子	
	29	杏林大学	保健学部・看護学科看護養護教育学専攻	亀崎 路子	荻津 真理子	
	30	国士舘大学	文学部教育学科・体育学部スポーツ医科学科	鈴木 裕子	内藤 祐子	
	31	聖路加国際大学	看護学部	浦口 真奈美		
	32	上智大学	総合人間科学部看護学科	船木 由香	中嶋 佳奈子	
	33	日本体育大学	体育学部健康学科	鹿野 晶子	野井 真吾	
	34	東京医療保健大学	看護学部	入駒 一美	鈴木 みゆき	
	35	東京家政大学	人文学部心理カウンセリング学科	平川 俊功	中村 直美	
	36	東京都立大学	健康福祉学部	齊藤 恵美子	島田 恵	
	130	東京女子医科大学	看護学部	松永 幸子	藤原 瑞穂	
	141	帝京大学	医療技術学部・スポーツ医療学科	内山 由美子		
	142	武蔵野大学	看護学部看護学科	橋本 結花	中板 育美	
	神奈川県	37	神奈川県立保健福祉大学	保健福祉学部看護学科	高橋 佐和子	北岡 英子
		38	鎌倉女子大学	家政学部家政保健学科	西牧 真里	成川 美和
39		北里大学	看護学部	市毛 正仁	落合 賀津子	
40		国際医療福祉大学	小田原保健医療学部 看護学科	宮崎 恵美	鶴田 利郎	
41		横浜創英大学	看護学部養護教諭課程	阿部 真理子		
125		東海大学	医学部看護学科	籠谷 恵	城生 弘美	
新潟県	42	新潟医療福祉大学	看護学部看護学科	波多 幸江	坪川 麻樹子	
	43	新潟青陵大学	看護学部看護学科	塚原 加寿子	中村 恵子	
石川県	44	金沢大学	人間社会研究域学校教育系	森 慶恵		
福井県	45	福井県立大学	看護福祉学部看護学科	大川 洋子	岡田 恭子	
	133	福井医療大学	保健医療学部看護学科	南 桂子	五十嵐 利恵	
山梨県	46	松本大学	人間健康学部 スポーツ健康学科	中島 節子	山崎 保寿	
静岡県	47	聖隷クリストファー大学	看護学部看護学科	津田 聡子	長峰 伸治	
	126	静岡大学	教育学部学校教育教員養成課程養護教育専攻	鎌塚 優子	鈴木 毅	
岐阜県	48	岐阜県立看護大学	看護学部看護学科	長瀬 仁美	松本 訓枝	
	49	国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学	医学部看護学科	黒木 伸子	三好 美浩	
	128	岐阜聖徳学園大学	看護学部看護学科	西田 倫子	高木 歩美	
三重県	117	鈴鹿大学	こども教育学部こども教育学科	小川 真由子	上田 ゆかり	
愛知県	50	愛知教育大学	教育学部養護教諭養成課程	岡本 陽	浅田 知恵	
	51	愛知学院大学	心身科学部健康科学科	下村 淳子	茂戸 裕子	
	52	愛知みずほ大学	人間科学部 心身健康学科	田中 清子	後藤 多知子	

都道府県	大学番号	大学名	学部・学科・コース等	代表評議員名	評議員名	
愛知県	53	中部大学	生命健康科学部	小林 きよ子	横手 直美	
	54	東海学園大学	教育学部・教育学科・養護教諭専攻	梶岡 多恵子	石田 妙美	
	55	名古屋学芸大学	ヒューマンケア学部 子どもケア学科	近森 けいこ	大原 榮子	
	56	福山学園大学	看護学部看護学科	大見 サキエ	川島 一晃	
京都府	57	人間環境大学	看護学部 看護学科	宮田 延実	松原 紀子	
	58	京都橋大学	看護学部看護学科	堀 妙子		
	59	京都女子大学	発達教育学部 教育学科 養護福祉教育学専攻	大川 尚子	中村 亜紀	
	60	京都光華女子大学	健康科学部看護学科	荻津 智子	諏澤 ひろえ	
大阪府	61	同志社女子大学	看護学部	橋本 秀美	三橋 美和	
	127	花園大学	社会福祉学部児童福祉学科	千田 眞喜子	笹谷 絵里	
	62	大阪教育大学	教育学部養護教育部門	平田 久美子	出水 典子	
	64	大阪府立大学	地域保健学域 看護学類	大野 志保		
	65	関西福祉科学大学	健康福祉学部健康科学科	斎藤 ふくみ	山本 訓子	
	66	藍野大学	医療保健学部 看護学科	吉田 順子	吉田 卓司	
	67	四天王寺大学	教育学部 教育学科	楠本 久美子	岡本 啓子	
	68	梅花女子大学	看護保健学部看護学科	菊池 美奈子		
	69	帝塚山学院大学	人間科学部 心理学科	齋藤 充子		
	70	大和大学	保健医療学部 看護学科	古角 好美		
兵庫県	129	桃山学院教育大学	人間教育学部 人間教育学科	八木 利津子	永井 利三郎	
	140	森ノ宮医療大学	保健医療学部 看護学科	老田 準司	阿部 秀高	
	71	関西福祉大学	教育学部保健教育学科・看護学部看護学科・看護学研究科	泊 祐子	池永 理恵子	
	72	甲南女子大学	看護リハビリテーション学部看護学科	林 照子		
	73	園田学園女子大学	人間健康学部 総合健康学科	角田 智恵美	磯田 宏子	
	74	姫路獨協大学	医療保健学部こども保健学科	森脇 裕美子	大塚 優子	
	75	兵庫大学	健康科学部健康システム学科・看護学部看護学科	加藤 和代	細川 愛美	
	76	神戸常盤大学	保健科学部看護学科	岩越 美恵	永島 聡	
	77	姫路大学	教育学部こども未来学科	平松 恵子	柳園 順子	
	78	神戸女子大学	看護学部 看護学科	丸山 有希		
	143	兵庫県立大学	看護学部・看護学科	古川 恵美	池田 雅則	
	奈良県	79	奈良教育大学	教育学部学校教育教員養成課程	笠次 良爾	高木 祐介
		80	畿央大学	教育学部現代教育学科・健康科学部看護医療学科	高田 恵美子	廣金 和枝
	滋賀県	82	滋賀県立大学	人間看護学部	古株 ひろみ	糸島 陽子
83		びわこ学院大学	教育福祉学部 子ども学科	内藤 紀代子		
島根県	84	島根大学	医学部看護学科	土江 梨奈	原 祥子	
	85	岡山大学	教育学部養護教諭養成課程	松枝 睦美	三村 由香里	
岡山県	86	川崎医療福祉大学	医療技術学部 健康体育学科	難波 知子	米嶋 美智子	
	87	吉備国際大学	保健医療福祉学部看護学科	増本 由紀子		
	88	山陽学園大学	看護学部看護学科	田村 裕子	福岡 悦子	
	89	就実大学	教育学部教育心理学科	森 宏樹	山口 清美	
	139	新見公立大学	健康科学部看護学科	郷木 義子	金山	
広島県	90	広島大学	医学部保健学科・歯学部口腔健康科学科	川崎 裕美	野宗 万喜	
	91	広島化学学園大学	看護学部看護学科	大野 泰子	岡本 陽子	
	92	福山平成大学	福祉健康学部 健康スポーツ科学科	中村 雅子	岡 和子	
	131	安田女子大学	心理学部現代心理学科・教育学部児童教育学科	新沼 正子	宮崎 久美子、宮本 香代子	
山口県	93	山口県立大学	看護栄養学部・看護学科	丹 佳子		
	94	宇部フロンティア大学	人間健康学部 看護学科	新開 奏恵		
香川県	135	香川大学	医学部・看護学科	尾崎 典子	藤井 豊	
	95	徳島大学	保健科学部 看護学専攻	奥田 紀久子	田中 祐子	
徳島県	96	四国大学	生活科学部 人間生活科学科	西岡 かおり	小川 佳代	
	97	徳島文理大学	人間生活学部	貴志 知恵子	竹内 理恵	
	98	愛媛大学	医学部看護学科	薬師神 裕子	乗松 貞子	
高知県	99	高知大学	医学部看護学科	齋藤 美和	笹岡 晴香	
	100	高知県立大学	看護学部	池添 志乃		
福岡県	101	福岡大学	医学部看護学科	小柳 康子		
	102	福岡県立大学	看護学部看護学科	松浦 賢長	梶原 由紀子	
	103	西南女学院大学	保健福祉学部 看護学科	一期崎 直美	西丸 月美	
長崎県	104	長崎県立大学	看護栄養学部看護学科	中尾 八重子	大塚 一徳	
	105	活水女子大学	健康生活学部子ども学科	江頭 ひとみ	元村 智恵子	
熊本県	106	熊本大学	教育学部・大学院教育学研究科	松田 芳子	後藤 知己	
	107	九州看護福祉大学	看護福祉学部	古賀 由紀子	吉岡 久美	
大分県	108	大分県立看護科学大学	看護学部	吉村 匠平	小野 治子	
	109	鹿児島純心女子大学	看護栄養学部看護学科	小楠 範子		
鹿児島県	123	志学館大学	人間関係学部 心理臨床学科	満田 タツ江	胸元 孝夫	
	110	琉球大学	医学部保健学科	和氣 則江	高倉 実	
沖縄県	111	名桜大学	人間健康学部スポーツ健康学科	神田 奈津子	前川 美紀子	
	112	帝京短期大学	生活科学科生活科学専攻養護教諭コース	中村 千景	穴戸 洲美	
長野県	113	飯田女子短期大学	家政学科家政専攻	澤田 有香	安富 和子	
	116	愛知みずほ短期大学	生活学科	渡辺 美恵	矢野 由紀子	
大阪府	118	関西女子短期大学	養護保健学科	久保 加代子	毛利 春美	
	119	湊川短期大学	人間生活学科	北村 米子	山田 哲也	
高知県	120	高知学園短期大学	看護学科	中野 靖子		
	121	九州女子短期大学	子ども健康学科/専攻科	橋口 文香	高木 富士男	